

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会
APARC 小委員会（第 26 期・第 1 回）議事要旨

1. 日時：令和 6(2024)年 5 月 23 日(木) 12:00～13:00
2. 会場：オンライン会議（Zoom）（主催会場：東京大学）
3. 出席者

委員：佐藤 薫、秋吉 英治、江口 菜穂、河谷 芳雄、木下 武也、高麗 正史、小林 ちあき、坂崎 貴俊、
田口 正和、富川 喜弘、西井 和晃、原田 やよい、廣岡 俊彦、藤原 正智、堀之内 武、渡辺 真吾
オブザーバー：野口 峻佑
欠席者：菅原 敏、三好 勉信

4. 配布資料

資料 1：設置提案書
資料 2：委員名簿

5. 議事内容

- (1) 小委員会の設置目的と委員の紹介

佐藤委員から、小委員会の設置目的について説明された。各委員の自己紹介が行われた。

- (2) 小委員会役員の選出

第 26 期の委員長に、佐藤委員が選出された。佐藤委員長から堀之内委員が副委員長に推薦され、承認された。また、田口委員及び渡辺委員が幹事に推薦され、承認された。

- (3) 議事要旨の委員長一任について

佐藤委員長から、説明があり、承認された。

- (4) 委員間でのメールアドレスの共有について

委員間でのメールアドレスの共有について、委員から同意が得られた。

- (4) 第 26 期の活動内容について

日本気象学会の機関紙「天気」に投稿予定の「日本の中層大気の現状と展望」について、とりまとめの河谷委員から報告があった。現在までに 1 次原稿がすべて集まっており、今後、共著者間査読と改訂を経て 6 月末までに投稿する。

- (5) JpGU 連合大会での SPARC セッションの開催状況について

担当の江口委員から、セッション名において APARC (SPARC) と表記したこと、昨年度とほぼ同数の投稿があった中で、海外からの投稿が増えたこと、今年度はポスター発表がオンラインではなく、現地会場主体になる旨報告があった。来年度に向けて、口頭発表の使用言語を試験的に英語に切り替えることが提案された。

学会活動に関連して、昨年度中に日本気象学会に設置した中層大気研究連絡会の活動について、担当の堀之内委員から、ホームページを作成したこと、同連絡会はオンラインで行うこと、第 1 回は坂崎貴俊氏による講演があり、第 2 回以降は講演者の推薦を受け付けている旨報告があった。

- (6) その他

APARC SSG の活動について、堀之内委員から報告があった。各委員から、学会関連イベントについて周知が行われた。